

会議名	新潟市総合計画審議会 第1回全体会
開催日時	令和4年6月28日(火) 午後2時から午後3時30分
会場	ANAクラウンプラザホテル新潟 2階 芙蓉の間
出席委員	【委員】 審議会委員 45名 【行政関係】 中原市長、統括政策監、政策企画部長、市民生活部長、政策調整課長、各区長
主な議事内容	<p>(1) 委員紹介と会長・副会長の選出</p> <ul style="list-style-type: none"> ○審議会委員45名の紹介 ○牛木辰男委員(新潟大学学長)を会長に、福田勝之委員(新潟商工会議所会頭)を副会長に選出 <p>(2) 審議方法及び審議日程について</p> <ul style="list-style-type: none"> ○審議する範囲について <ul style="list-style-type: none"> ・全体会では、基本構想、基本計画(総論、新潟市を取り巻く状況、新潟市の強み、政策・施策の全体像、区におけるまちづくりの方向性)を審議する。 ・重点戦略については、分野横断的な内容になるため、部会長会議により意見を調整する。 ○部会編成について <ul style="list-style-type: none"> 第1部会 市民活躍、文化・スポーツ、持続可能な行財政運営 第2部会 産業・交流 ※所属部会 第3部会 子育て・教育、健康・福祉 第4部会 安心・安全、まちづくり・インフラ、環境 ○策定までのスケジュールについて <ul style="list-style-type: none"> ・これまで、市民アンケートやワークショップなどを通じて、「にいがた未来ビジョン」の現状と課題を明確化し素案を作成した。今後は、総合計画審議会などの議論を踏まえ修正を行い、12月議会に議案として提案し策定を行う予定。 <p>(3) にいがた未来ビジョン振り返り</p> <ul style="list-style-type: none"> ○都市像1 市民と地域が学び高め合う、安心協働都市について <ul style="list-style-type: none"> ・安心・安全な暮らしの確保を目指し、地域包括ケア推進モデルハウスを全区に配置した。また、こども医療費助成制度の対象の段階的な拡充を図り、子育てしやすい環境整備を行った。 ・今後は医療・介護人材確保と介護予防・健康作りや結婚・出産の希望がかなえられる環境作りが必要である。

○都市像2 田園と都市が織りなす、環境健康都市について

- ・農業体験学習「アグリ・スタディ・プログラム」を全小学校で実施し、様々な分野における田園資源の活用に取り組んだ。また『「にいがた2 km」の覚醒』を公表し、都心軸の機能強化を図った。
- ・食と農など、新潟市の強みを生かした特色あるまちづくりが必要である。

○都市像3 日本海拠点の活力を世界とつなぐ、創造交流都市について

- ・食・農分野における拠点性の向上や、魅力的な雇用の場と新たなビジネスの創出を行った。
- ・「儲かる農業」の実現とさらなる拠点性向上に向けた広域交通拠点や道路ネットワークの強化など、今後の課題として挙げた。

(4) 次期総合計画素案説明（基本構想など）

- ・新潟市総合計画は、基本構想、基本計画、実施計画からなる。
- ・まちづくりの理念は、「活力あふれるまちづくり」、「持続可能なまちづくり」である。
- ・各区におけるまちづくりの方向性の説明があった。

(5) その他

全体会で説明した部分に対する意見などは、新潟市政策企画部に後日連絡することとなった。

(6) 新潟市総合計画審議会 第2回全体会の開催日程について
9月頃の予定